

令和3年度第7回理事会議事録

開催日：令和4年2月12日（土）

時間：10：00～12：00

場所：ZoomによるWeb会議

出席：真田、松田、佐藤、綿貫、竹川、狩野、大崎、安部、藤原、池本、澁谷、住ノ江、森、井関、藤田、菊口、千田、矢野、南、中町参与、東塚監事、笠舞監事

欠席者：湊

理事19名の出席により会議は有効裡に開催された（現在の理事数20名）。

なお、開催前に出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認している。

議事録署名人の選出：真田浩一、東塚監事、笠舞監事を選出した。

議事録作成：南

I. 会長報告（報告者：真田会長）

【報告事項】

1. 日臨技近畿支部関連

なし

2. 兵臨技関連

1) 12月12日（日）兵庫県プライマリ・ケア協議会総会 出席

2) 12月18日（土）令和3年度第30回東播地区研究発表会（Web開催）出席

3) 01月06日（木）学術部会（Web開催）出席

4) 01月21日（金）宮島喜文セミナー（Web開催）出席

5) 01月27日（木）EventIn Web説明会 出席

6) 01月29日（土）東播地区施設責任者・連絡者会議（Web開催）出席

7) 02月04日（金）予算編成会議（Web開催）出席

8) 02月12日（土）医療職団体協議会研修会（Web開催）出席

※看護フェア開催中（3/31までWebで公開）

兵臨技からは「フレイル予防に役立つ臨床検査の紹介」

【審議事項】

1. 次年度の検査セミナー「オンコロジーエマージェンシー」

オンコロジーエマージェンシーとは悪性腫瘍のために緊急な対応が必要となる症状の総称

→テーマに関して承認

2. 令和4・5年度 兵臨技役員について

→2/9 締切。真田会長が立候補。

3. 定款・規定の見直しについて

※事務局（松田副会長、南事務局長、池本総務部長、竹川経理部長）で飯塚顧問税理士の素案をベースに進めていただきたい

→承認

II. 日臨技報告（報告者：綿貫副会長）

【報告事項】

1. 今年度の日臨技事業はタスク・シフト/シェア、臨地実習指導者講習会、精度管理事業の3本柱で行う。
2. 第71回日本医学検査学会（大阪）の開催形態を2月中に決定する。472演題登録
3. JAMT マガジンにタスク・シフト/シェア普及のために、好事例を特集予定。
4. 令和4年の日臨技から地臨技への補助金は前年同様。
5. 本年5月に日臨技入会の手引きを作成し地臨技へ配布。
6. 個人情報保護の観点より、本年度より永年職務表彰の名簿配布は廃止。
7. タスク・シフト/シェアの講習会、追加対応を作成。前日準備1時間以上で3,000円、交通費支給。実務委員の増員分は地臨技負担とする。

【審議事項】

なし

III. 業務執行報告

（報告者：松田副会長、佐藤副会長、綿貫副会長、南事務局長、竹川経理部長）
業務執行理事による業務執行状況報告を行った。

IV. 部局報告と審議

<事務局>（報告者：南事務局長）

【報告事項】

1. 4月9日「子宮頸がんを予防する日」集中キャンペーン寄付のお願い
→見送り
2. 日臨技より、「令和4年度都道府県技師会との関連事業（予定）」について
3. 兵庫県健康財団より「令和4年度兵庫県健康財団がん研究奨励賞及び腎研究奨励賞に係る研究課題の募集について」（依頼）および「令和4年度兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞に係る課題の募集について（依頼）」
→12/28にHPにUP済み
4. 「第24回日本医療マネジメント学会学術総会」後援依頼について
→1/14締切のため会長承認。また総会案内を一斉メール送信およびHPへリ

ンク済み (12/28)

5. 兵庫県プライマリ・ケア協議会より負担金 (2021 年度分) のお願い
→負担金 30,000 円振込済み (1/4)
6. 日臨技より、会費の送金について (11 月、12 月締め分) →確認済み
7. 日臨技より、「臨床検査技師」広報用頒布品の取扱いについて
→今回は配布を希望せず
8. 第 61 回近畿公衆衛生学会の演題募集について→1/5 に HP に UP 済み
9. 日臨技より、「看護職員等処遇改善事業実施要綱」等について
→臨床検査技師も対象
10. 厚労省より、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更に伴う
周知依頼について→日臨技 HP に掲載 (1/13)
11. 日臨技より、新型コロナウイルス感染症の検査に係る診療報酬点数の見直し
について
12. 宮島喜文セミナーについて→Web 開催のみに変更
13. 医療サービス調査指導員の推薦について
→芝原 裕和会員 (神戸労災病院) を推薦
14. 兵庫県医務課より、地域における社会機能の維持のための濃厚接触者の待機
期間について
15. 厚労省より、新型コロナウイルス感染症オミクロン株の急速な感染拡大に伴
う検査材料等の逼迫に対する対応について→日臨技 HP に掲載 (1/27)
16. 兵庫県医務課より、新型コロナに関連する差別・誹謗中傷等の弁護士相談窓
口について
17. 厚労省より、新型コロナウイルス感染症の感染急拡大が確認された場合の対
応について→日臨技 HP に掲載 (2/2)
18. 日臨技より、令和 3 年度各賞受賞者決定についておよび永年職務精励賞の表
彰該当者名簿の取扱いについて→名簿は要望せず
19. 新型コロナウイルス感染症に関連する差別・誹謗中傷等の電話相談会の実施
について
20. 厚労省より、「いきいき働く医療機関サポート Web」の周知及び登録につい
て
21. 日臨技より、臨床検査技師の臨地実習指導者講習会の周知について

【審議事項】

1. 令和 3 年度臨時総会議案書 (案) について
→承認
2. 兵臨技書類における字体および表現の統一について
 - 1) 年号→ 基本的に元号表示 (他団体からの案内で西暦のものはそのまま)
 - 2) ZOOM →Zoom

- 3) WEB、web →Web
 - 4) タスクシフト、タスクシェア →タスク・シフト/シェア
 - 5) Webinar →ウェビナー
 - 6) Peatix、ピーテックス →ピーティックス
→承認
3. 日臨技より、「令和3年度地域ニューリーダー育成研修会（第7回）の開催」について
 - ・第1回から第4回地域ニューリーダー育成研修会受講者（松田副会長、池本部長、竹川部長）のうち各都道府県技師会より2名を上限に推薦
→池本総務部長を推薦
 4. 日臨技より、令和4・5年度理事候補者の推薦について（3/11 締切）
→綿貫副会長を推薦
 5. 日臨技より、「災害対策支援規程に基づく災害対策支援協定書の締結」について（依頼）（2/25 締切）
→承認
 6. 兵庫県健康財団より、令和4年度公益財団法人兵庫県健康財団会長表彰候補者の推薦について（依頼）。令和3年度は山本剛会員が受賞。
→会長、事務局に一任

<総務部>（報告者：池本総務部長）

【報告事項】

1. 会員数（月末集計）

	会員数	会員数内訳			年会費入金内訳		
		継続	新規	兵臨技のみ	入金済 (うち送金待)	免除	未入金
令和2年度	2342						
R3年11月	2395	2238	157	138	2344 (1)	28	23
R3年12月	2396	2230	166	138	2339 (0)	34	23
R4年1月	2392	2222	170	137	2333 (1)	36	23

	施設数			会員数		
	R3年11月	R3年12月	R4年1月	R3年11月	R3年12月	R4年1月
神戸地区	124	125	126	929	932	933 ↑
阪神地区	65	65	65	511	510	507 ↓
丹但地区	13	13	13	101	100	101 ↑
東播地区	49	49	48	442	443	441 ↓
西播地区	49	48	48	397	396	395 ↓
その他				15	15	15
合計	300	300	300	2395	2396	2392 ↓

【審議事項】

1. 令和3年度臨時総会について
 - 1) 令和3年度臨時総会案内（案）
案内発行日、議案書 HP 掲載日、「表彰式」削除について
→臨時総会は 3/19、案内発行日 2/14、議案書 HP 掲載日 2/14、「表彰式」は削除で承認。案内に現地参加自粛を求める文言を追加。
 - 2) 令和3年度臨時総会タイムスケジュール（案）
担当者について
→承認
 - 3) 令和3年度臨時総会議決権行使書及び出席表・委任状（案）
提出期限について
→承認。現地参加自粛を求める文言を追加。
2. 入会、退会
 - 1) 賛助会員入会：なし
 - 2) 賛助会員退会：アボットダイアグノスティクスメディカル株式会社
 - 3) 会員入会：11月7名、12月8名、1月5名
 - 4) 会員退会：11月1名、12月7名、1月11名
→承認

<経理部>（報告者：竹川経理部長）

【報告事項】

1. 予算管理月報について 1月末日
2. G表について 1月末日
3. 広告状況について 1月末日

【審議事項】

1. 令和4年度予算案について
→承認

<渉外部>（報告者：安部渉外部長）

【報告事項】

1. 令和3年度 兵庫県災害医療ロジスティクス研修会 2/6 (Web)
当会及び保健所・災害拠点病院からの臨床検査技師の参加予定 0
2. 第21回「JMAT兵庫」実務研修会（第5回ロジスティクスコース） 2/20
→開催中止
3. 兵庫県臨床検査技師会入会案内
神戸常盤大学、神戸大学大学院、神戸学院大学
4. 看護フェア 当会からフレイル予防に役立つ臨床検査（InBody）
動画視聴可（～3/31）
5. 会員からの問い合わせ（資料 06-01）
シールドルーム等に関する問い合わせ→藤原学術部長に対応依頼

【審議事項】

なし

<組織部>（報告者：大崎組織部長）

【報告事項】

1. 令和3年度 東播地区施設責任者・連絡者会議（Zoom）
令和4年1月29日（土）10：30～11：30
報告書（資料 07-01）

【審議事項】

1. 令和3年度 第2回 東播地区ナイトセミナー（Zoom）
令和4年3月16日（水）18：30～19：30
計画案（資料 07-03）
→承認
2. 令和3年度 阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議（Zoom）
令和4年3月9日（水）18：00～19：00
計画案（資料 07-05）
→承認
3. 令和3年度 第3回西播地区地区会議（Zoom）
令和4年3月23日（水）18：30～
計画案（資料 07-08）

→承認

4. 令和4年度 第13回西播地区研修会 (Zoom)
令和4年4月24日(日) 10:00~12:30
計画案(資料07-10)
→承認
5. 令和4年度 第39回西播地区研究発表会 (あすかホール+Zoom)
令和4年7月24日(日) 10:00~12:30
計画案(資料07-12)
→承認
6. 令和4年度 第10回医療公開講座 (あすかホール+ケーブルテレビ放送)
令和4年7月24日(日) 13:00~15:00
計画案(資料07-14)
→承認
7. 令和4年6月開催予定の第42回丹但地区研究発表会について
→承認。市民公開講座に関しては、中止で承認。

<広報部> (報告者:住ノ江広報部長)

【報告事項】

1. ホームページ (HP) への新規および更新掲載
 - ・【重要】日本臨床衛生検査技師会 令和4・5年度会長候補者選挙につきまして (R3.12.15)
 - ・検査と健康展の動画リンクバナー作成・貼り付け (R3.12.16)
 - ・【重要】☆タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会の開催について (R3.12.19)
 - ・タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会実技講習会案内 (R3.12.24)
 - ・令和4年度兵庫県健康財団結核対策・研究奨励賞に係る課題の募集について (依頼) (R3.12.28)
 - ・令和4年度兵庫県健康財団がん研究奨励賞及び腎研究奨励賞に係る研究課題の募集について (依頼) (R3.12.28)
 - ・第24回日本医療マネジメント学会学術総会のHPリンク (R3.12.28)
 - ・「第61回近畿公衆衛生学会」の演題募集について (R4.1.5)
 - ・緊急連絡タスク・シフト/シェア実技講習について (R4.1.14)
 - ・緊急連絡タスク・シフト/シェア実技講習について (R4.1.28)
2. 研修会参加費サイト (ピーティックス)
 - ・微生物研修会へのキャンセルメールの連絡 (R3.12.15)
 - ・血液研究班の研修会メール案内送信
 - ・遺伝子・血液合同研修会 重複した受付のキャンセル依頼 (R3.1.26)

3. 広報会議（12月号HYOGOニュース作成）会議開催なし
 - ・県学会の記事依頼
4. 兵庫県医学検査学会 HP作成
 - ・技師会HPのバナー修正
 - ・県学会HPへの軽微な修正（トップページの開催日、会長挨拶のリンク修正）（R3.12.15）
 - ・プログラム、参加登録、学会視聴についてなどのページ更新
5. 近畿学会準備
 - ・Web会議システム（R3.1.27）
6. HYOGOジャーナルの原稿依頼
 - ・広報委員での担当振り分け（R3.12.8）
 - ・各部門への原稿提出、広報委員への校閲、印刷会社への原稿提出（R3.12~R4.1）
 - ・各担当への原稿提出依頼（R3.12.17）

【審議事項】

なし

<学術部>（報告者：藤原学術部長）

【報告事項】

1. 学術部会（Web形式）開催報告

【審議事項】

1. 次年度班長・班員の変更について
→承認
2. 今年度の学術奨励賞について
Web開催中心の研修会で、学会もなく選考委員会への推薦が難しい。

<精度管理事業部>（報告者：狩野精度管理事業部長）

【報告事項】

1. 令和3年度第41回兵臨技精度管理調査
解析集：校正完了、印刷中、3月初旬郵送予定
JAMTQCの結果開示：3月初旬
2. 令和3年第41回兵臨技精度管理調査の改善サポート開始
3. 令和3年度精度管理調査検討会
日時：令和4年3月12日（土）15：00～17：00
会場：兵庫県医師会館2階会議室
開催の有無は2月末の医師会理事会で決定する予定

【審議事項】

1. 改善サポート費について
改善サポートの対応に時間を要するため、班長7名に支払ってはどうか。
→今年度は過去の実績をもとに支払う。次年度以降は規程の変更も含めて検討する。
2. 兵庫県医師会より、診療所を対象に臨床検査の現状についてのアンケートを
当会と連名で実施することの可否について
→医師会と当会との連名でアンケート実施の方向で回答する。

<公益事業部>（報告者：澁谷公益事業部長）

【報告事項】

1. 検査セミナーについて
令和3年12月4日（土） 14：00～16：00、兵庫県民会館（パルテホール）
で開催（資料11-01）

【審議事項】




なし

●次回理事会（Web 併催）

令和4年度 第1回理事会

令和4年4月9日（土）10：00～

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が署名捺印する。

議長	<u>真田 浩一</u>	
議事録署名人	<u>東塚 伸一</u>	
議事録署名人	<u>笠原 和衣</u>	

令和4年1月29日

令和3年度 東播地区施設責任者・連絡者会議議事録

出席理事：真田会長、松田副会長、佐藤副会長、大崎組織部長、森(組織：東播地区担当)
※南事務局長、藤田理事(施設代表として)
参加施設：市立加西病院、北播磨総合医療センター、明石市立市民病院、大西脳神経外科病院
高砂西部病院、高砂市民病院、加古川中央市民病院、加東市民病院
欠席施設：甲南加古川病院、県立加古川医療センター、多可赤十字病院
(記載はサマリー形式で箇条書きとする)

1. 日臨技関連

- 1) 第71回日本医学検査学会(大阪)
 - 令和4年5月21～22日 ATCホール・ハイアットリージェンシー大阪
 - ハイブリッド形式
- 2) 核酸増幅検査基礎学科研修会
 - 会員からの要望が増えれば実技講習の開催も考慮する。
- 3) 新型コロナウイルス感染症の診断を目的とした検体採取基礎研修会
 - 日臨技 HP から Web 受講可能
 - 各施設で実技研修を実施し、終了証明を病院長(施設長)名で発行することで業務実施可能
- 4) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種基礎研修 → 日臨技 HP から Web 受講可能
 - 技師会主導というよりは自治体から要請に応じて行っている事業。兵庫県からの要請はないが、神戸市からの要請で臨床検査技師資格を持つ神戸常盤大学の職員が打ち手となった例がある。
 - 他府県では自治体から動員があり、打ち手として参加した例はたくさんある。
- 5) タスクシフト・シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 → 日臨技 HP から Web 受講可能
 - 3回の実技講習を予定していたが、オミクロン株の流行に伴い蔓延防止等重点措置が適応されたため2月は中止とした。3月の開催は今後の感染状況をみて判断する。
- 6) 臨地実習指導者講習会 → 日臨技 HP から Web 受講可能
- 7) 令和4・5年度会長候補者当選者及び次点者について
 - 当選者得票数 17,425 票 宮島 喜文 氏 次点者得票数 12,110 票 横地 常広 氏
 - 次回の総会で承認されれば宮島体制の継続となる。横地副会長は今期を以て退任される意向であると聞いている。

2. 日臨技近畿支部関連

- 1) 第60回近畿医学検査学会(福井県)
 - 令和3年11月27日～12月10日まで Web にてオンデマンド開催
- 2) 第61回近畿医学検査学会(兵庫県)
 - 令和4年11月27日(日) 神戸常盤大学にて開催する予定。
 - 人数制限の集会とライブ配信のハイブリッド形式(オンデマンド配信あり)

3. 兵臨技関連

- 1) 兵庫県医学検査学会
 - 令和4年2月27日(日) Web 開催(オンデマンド配信あり)
- 2) 各部局の状況
 - 事務局
 - Zoom を購入して対応していたが人数の制約があるため、あらたにウェビナー機能を追加購入した。500名まで参加できるようになっている。
 - 学術部・広報部
 - 今後 Web 開催が主体となると現在は無料で行っているが、恒久的には厳しい状況となるため、研修会の管理体制強化を目的としてビーテックスというサービスを導入した。
 - ビーテックスで参加チケットと購入し、ビーテックス経由で Zoom へアクセスしてもらうようお願いしたい。
 - 精度管理事業部
 - 令和3年度精度管理調査検討会 (申込締切：2月15日)
 - 令和4年3月12日(土) 兵庫県医師会館 2階大会議室
- 3) 役員選挙について
 - 役員の改選の年度となっている。
 - 2月に兵庫県も令和4・5年度の会長選挙を執り行う予定。
 - HP やメールなどで状況を確認してもらいたい。

4. その他(質疑応答)

1) 近臨技医学検査学会での会場について、姫路市での開催はどうなったのか？

- 現在も仮押さえで会場を予約しているが、5月に大阪で全国学会、10月に日本医療検査科学会(旧自動化学会)が神戸で行われるため、11月に展示も含めた集会形式の学会となると収益が厳しい面もある。またコロナウイルス感染症の状況も含めると状況が見えないため、姫路市の担当者には状況も伝えようでギリギリまで仮押さえの状況としている。兵庫県としてはWeb開催のみとしたいが、日臨技より集会形式で行うよう要望があるため、神戸常盤大学を軸にハイブリッド開催としたいと考えている。

2) 会員施設より質問：タスクシフト・シェアに関する厚生労働大臣指定講習会について

- 全員受講されますか？
 - 全員受講する。
 - 受講勧めているが、年代によってはWEB講習の内容によって考えるというスタッフもいる。若手は必須としたい。
 - WEB講習は無料なので勧めているが、実技については要望された業務内容によって担当者から受講していく。将来的には全員受講できれば良いと考えている。研修費の面から複数年に分けて受講は考えている。
 - 実技講習の費用については会員の違い(日臨技・地臨技)が悩ましいが、コメディカル全体で取得に向けた予算取りとなるか調整中。
 - 部門により温度差がある。費用については個人ライセンスのため個人に委ねている。
- 講習後、ルーチンに取り入れる予定はありますか？
 - 院内でタスクシフト委員会も立ち上がっているが、具体的な要望は今のところない。現時点では輸血同意書の取得などを担っている。
 - 施設からの要望次第ではあるが、現状の人員で対応できるか心配はある。受講は進め検査室から提案もできる体制は整えておきたい。運動誘発電位と体性感覚誘発電位はすでに行っている。病理の検体採取は出来ると思うが、現場との調整が必要。
 - 受講後のルーチン化は未定だが、要望がくる可能性も考えている。
 - 術中針電極モニタリングは取り入れていけそう。
 - タスクシフト委員会も立ち上がり調整中。近隣の状況を踏まえて考えていく。
 - 術中モニタリングや肛門機能検査を外来で行っている。
 - 臨床工学技士が内視鏡から撤退表明しているため、内視鏡室の業務へ参画することになると思われる。他にも採血時のルート確保も視野に入れていく。
- 前回の指定講習はどの程度受講済みで、実際に業務へ取り入れられましたか？
 - SARS-COV-2の対応では数名が検体採取に当たっている。※今は検査専念のため中断
 - SARS-COV-2の検体採取は全員行っている。
 - 検体採取は全員受講済み。発熱外来のSARS-COV-2の検体採取を担っている。
 - 全員受講済み。検体採取は医師や看護師が担っているが、救急についてはヘルプするよう調整中である。
 - コロナ禍になる前は採血室で咽頭や鼻腔からの検体採取も行っていた。SARS-COV-2の検体採取も行っている。
 - SARS-COV-2の検体採取はルーチン者で対応困難な状況のときは管理職も対応に回っている。
- 技師会としてのタスクシフト・シェア事業についての考え方

受講することは目的でなく手段である。ベースにあるのは医師の働き方改革にある。医師の負担軽減として、何を担うことが出来るかがポイントである。チーム医療として患者を中心に各職種が出来ることを共有していくことにある。現場のニーズを調査し地道な実践と改良の積み重ねがなければ臨床検査技師の職種は淘汰されていく危機感を持っている。現状の業務を整理しながら、新しいことへチャレンジしてもらいたいと考えている。

3) 次回の東播地区ナイトセミナーについて

- 3月16日(水) 18:30~19:30 Zoomを使用したWeb開催
- テーマは生化学の自動分析装置について、ニトローボーメディカルに講師を依頼している。
- 開催1か月前に兵臨技HPやメーリングリストを通じて案内する。

4) 第24回日本医療マネジメント学会への演題登録のお願い(加古川中央市民病院より)

- 2022年7月8日と9日に神戸で表題の学会が開催される。演題の集まりが非常に悪く、各施設から1題でも演題を募りたい。
- 演題募集期間が2月末まで延長となるため、この期間にご協力をお願いしたい。
- 演題登録は学会員であることが条件であるため、学会に入会いただくことになる。余計な費用となるため、ご協力いただけるのであれば、演者のみエントリーしていただければと思う。

令和3年度 事業計画(案)

令和4年2月8日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(東播地区)
担当者氏名:森 雅彦

下記のとおり令和3年度事業計画案を提出いたします。

記

令和3年度 第2回 東播地区ナイトセミナー

日 時 令和4年3月16日(水) 18時30分～19時30分

場 所 Web

内 容 講演
「自動分析装置と測定方法」
所属:ニッポーメディカル株式会社 学術部 東京学術グループ
講師: 土井 創(はじめ) 氏

以上

令和3年度 事業計画（案）

令和4年2月12日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名：組織部理事（阪神・神戸地区）
担当者氏名：湊 宏美

下記のとおり令和3年度事業計画案を提出いたします。

記

名 称：令和3年度 阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議

日 時：令和4年3月9日（水）18：00～19：00

場 所：ZoomによるWeb開催

内 容：

1. 会長挨拶
2. 日臨技・兵臨技の活動紹介
3. その他（質問、意見、要望）

参加費：無料

予算案：別添資料参照

令和 3 年度 事業計画(案)

令和 4 年 2 月 8 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(西播地区)

担当者氏名: 菊口 圭介

下記のとおり令和 3 年度事業計画案を提出いたします。

記

令和 3 年度 第 3 回西播地区地区会議

日 時	令和 4 年 3 月 23 日(水) 18:30～(予定)
場 所	Zoom による Web 会議
内 容	<ol style="list-style-type: none">1. 兵臨技からの報告2. 西播地区役員、施設責任者・連絡者の交代について3. 第 13 回西播地区研修会について4. 第 39 回西播地区研究発表会・第 10 回医療公開講座について5. その他(意見交換)

令和4年度 事業計画(案)

令和4年 2月 8日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(西播地区)

担当者氏名: 菊口 圭介

下記のとおり令和4年度事業計画案を提出いたします。

記

令和4年度 第13回西播地区研修会

日 時 令和4年4月24日(日) 10:00~12:30(予定)

場 所 Zoomを使用したWeb開催

内 容

テーマ「緊急検査について」

「生化学検査」 渡邊 勇気 先生(神戸大学医学部附属病院)

「一般検査」 大沼 健一郎 先生(神戸大学医学部附属病院)

「血液検査」 神原 雅巳 先生(尼崎中央病院)

「生理検査」 山本 義徳 先生(北播磨総合医療センター)

令和 4 年度 事業計画(案)

令和 4 年 2 月 8 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(西播地区)

担当者氏名: 菊口 圭介

下記のとおり令和 4 年度事業計画案を提出いたします。

記

令和 4 年度 第 39 回西播地区研究発表会

日 時 令和 4 年 7 月 24 日(日) 10:00～12:30(予定)

場 所 丸尾建築あすかホール 1F 中ホール
現地開催と Zoom によるハイブリッド形式

内 容 一般演題

令和 4 年度 事業計画(案)

令和 4 年 2 月 8 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
会 長 真田 浩一 様

担当役職名:組織部理事(西播地区)

担当者氏名: 菊口 圭介

下記のとおり令和 4 年度事業計画案を提出いたします。

記

令和 4 年度 第 10 回医療公開講座

日 時

令和 4 年 7 月 24 日(日) 13:00～15:00(予定)+ケーブルテレビ放送(録画)
(第 39 回西播地区研究発表会終了後)

場 所

丸尾建築あすかホール 1F 中ホール
現地開催と Zoom によるハイブリッド形式

内 容

西播地区医師と臨床検査技師による講演
現地参加は人数制限し技師のみ。一般市民の方は入場しない。
撮影した動画を後日、姫路ケーブルテレビにて放送する。

事業報告書

事業部局・責任者	公益事業部 澁谷 雪子
事業名	令和3年度検査セミナー
企画担当者	兵庫県立がんセンター検査部 検査技師長 幸福 淳子 兵庫県臨床検査技師会 公益事業部長 澁谷 雪子
運営責任者	兵庫県臨床検査技師会 会長 真田 浩一
開催日時	令和 3年12月 4日（土）14：00～16：00
開催場所	兵庫県民会館 パルテホール（※ZoomによるWeb開催を併用）
内容	
プログラム	令和3年度検査セミナー
テーマ	“多発性骨髄腫”～見えない腫瘍を求めて～
講師	講演1. 演題名：多発性骨髄腫について 過去・現在・未来 演 者：北尾 章人（神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 特定教授） 講演2. 演題名：多発性骨髄腫のFISH検査 演 者：梶本 和義（兵庫県立がんセンター 病理診断科部長） 講演3. 演題名：多発性骨髄腫のFCM検査の実際 ～マルチカラーの威力とピットフォール～ 演 者：米澤 賢二（兵庫県立がんセンター 検査部）
座長	1 村山 徹（兵庫県立がんセンター 検査部長兼血液内科部長） 2・3 三村 喜彦（兵庫県立淡路医療センター 検査技師長）
参加者数	149名（会場参加 35名、Web参加 114名） ※生涯教育登録希望者 39名
実務委員	20名（兵臨技 4名、協議会 13名、講師 3名）
運営状況・感想	ハイブリッド形式で実施し、会場参加 35名、Web参加 114名でした。 講義内容は、難しい内容でしたが、協議会実務委員からは「これだけ専門的な話は他では聴けない」という意見もありました。 アンケートの結果から、参加回数が複数の参加者が多かったです。開催時期・開催時間については、参加者の希望と一致しており、次回の開催時期・時間も同様の時期でよいと思います。 Web配信があったら参加しやすいかとの問では、参加しやすいと回答した参加者は83%（40名／回答48名）で、Web開催と望む参加者が多いと感じました。

報告年月日：令和 4年 2月 12日

報告者・役氏名：

公益事業部長 澁谷 雪子